

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
迅速かつ定期的にミーティングの場を設け情報共有を行う。
ミーティングに参加できないスタッフ、詳細な理解ができないスタッフには再度、場を設ける。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？				
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
関わりを実行し適切な支援を実施。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
利用者様の以前の暮らしを知る為に情報収集、スタッフ間での情報の共有。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
利用者様のおられる地域の情報収集を積極的に行い、何を必要とされているかを模索する。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	地域との関係を深め、地域の資源を使った支援を視野に入れる。
---------	-------------------------------

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
地域の防災会に参加し災害対策に対し取り組む。
今後、学校単位など大きな視野で活動やイベントに参加できるよう取り組む。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
さらに地域イベントや会議に積極的に参加し関わりを持つ。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？				
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点	

できていない点	

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
全スタッフ共通し日常に予測されるリスクに対し取り組む事。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③ 地域連絡会に参加していますか				
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
つなぎパジャマの使用の見直し。
排泄のリズムを把握し、つなぎパジャマを使用しないように取り組む。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができています				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 11 日 (14:00 ~15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 浅田・水岡・曾我部・藤渕

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	5人	0人	12人

前回の改善計画	迅速かつ定期的にミーティングの場を設け情報共有を行う。 ミーティングに参加できないスタッフ、詳細な理解ができないスタッフには再度、場を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	職員全員が一度に集まるのは難しい為、数名の職員で手分けして、書式や口頭で必ず伝えるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	4	1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	3	7	1	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7	2	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	5	1	12

できている点	利用開始直後など慣れていない時期の声掛け、気遣い等、意識して行っており、御家族様・職員の不安、疑問等、出来る限り解決できるよう意識し声掛けを行っている点。又、連絡ノート、フェイスシート等により出来るだけ情報を取り入れている。 来所された御家族様にも積極的にお声を掛け、施設での様子をお伝えしたり、御本人様の以前の様子などをお伺いしている。
--------	--

できていない点	利用者様の情報、ニーズの読み取りはミーティング不足等もあり、全スタッフが同様に共有しているとは言い難い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	時間を決め、参加可能なスタッフで毎日ミーティングを行う。
---------------	------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 11 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 浅田・水岡・曾我部・藤渕

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	6 人	1 人	12 人

前回の改善計画
関わりを実行し適切な支援を実施。

前回の改善計画に対する取組み結果
ケアプラン・介護計画書を、いつも確認するファイルに挟み、それぞれの御利用者様、御家族様の希望や目標が解かるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	5	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	6	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	7	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	5	3	12

できている点
御利用者様とのコミュニケーションの中で、本来の姿を見出せる様、努力している。又、実現に向けて、御本人様、御家族様との日々のかかわり合いを大切にしている。

できていない点
行動、言語など顕在化したニーズは理解できていても、背景や要因、潜在化したニーズは、まだまだ理解出来ていない部分がある。又、御利用者様の目標に対してのかかわりや対応が上手くいっていない事もある。

次回までの具体的な改善計画
日々の連絡帳のやり取りや、送迎時の会話で関わりを深め、意見を伺っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 12 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 浅田・南條・谷本・大久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	5 人	1 人	12 人

前回の改善計画	利用者様の以前の暮らしを知る為に情報収集、スタッフ間での情報の共有。
前回の改善計画に対する取組み結果	出来る限り、御家族様や御身内の方に現在の状況だけでなく、以前の御本人等の様子を聞くようにしている。徐々に御家族様・御本人と信頼関係を築いていく内に知り得る情報もあり、その場合は経過記録等に追加記入している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	4	6	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	0	1	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	4	6	2	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	8	0	1	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	11	0	1	12

できている点	状況に合わせた基本的な介護は出来ている。御本人様との関わりを大切に考え、気持ちや体調の変化にも日々、気を配っており、変化に対しての情報の共有も出来ている。又、状況に合わせて介助方法を都度、見直している。
--------	---

できていない点	以前の暮らし方を把握するには御本人様だけの情報やアセスメントシートだけでは不十分な所がある。スタッフ間の情報共有については何とかできているものの、まだまだ薄い部分がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	更新前に関わりあるスタッフで、センター方式を用いてより細かい情報収集をする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 12 日 (10 : 00 ~ 11 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 浅田・南條・谷本・大久

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	6 人	3 人	12 人

前回の改善計画
利用者様のおられる地域の情報収集を積極的に行い、何を必要とされているかを模索する。

前回の改善計画に対する取組み結果
御利用者様の住居地によっては中々、繋がりを持つ事が難しい方がいらっしゃる。
当事業所、周辺地区への行事等へは、できるだけ御利用者様、職員共に参加するようにしている。
御家族様の面会は積極的に受け入れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	4	3	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	3	4	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	2	5	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	5	4	12

できている点
アセスメントシート等だけでは解からない部分は、御家族様にお伺いしたり、当事業所での生活が中心となっている御利用者様には必要な情報等の連絡を取り合い、関係の継続に努めている。又、御利用者様の生活スタイル、人間関係をコミュニケーションの中で知る事が何とか出来ている。

できていない点
御利用者様の現在の生活については理解している事が多いが、お住まいの地域の情報に対しては希薄である。

次回までの具体的な改善計画
まず、施設周辺の地域行事に今まで以上に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 藤田・貝崎・和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	5 人	2 人	12 人

前回の改善計画
地域との関係を深め、地域の資源を使った支援を視野に入れる。

前回の改善計画に対する取組み結果
以前よりは行事等にも参加しており、顔なじみの方も増えてきているように思える。
運営推進会議に地域の方に参加して頂く事によって色々な情報を教えて頂けるので大変ありがたいと思う。
今後も出来る限り地域との関わりを持っていきたいと思っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	5	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	8	2	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	2	1	12

できている点
医療機関、地域参加、行事等、情報を集め昨年度よりは取り組んでいる。
利用方法も御本人様、御家族様のニーズに柔軟に対応し提供出来ていると思う。又、記録等も記入は出来ており、その時々での柔軟な対応、支援が出来ている。

できていない点
事業所内での支援にとどまり、その他、地域の資源を使う支援があまり出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
職場体験やボランティア団体の受け入れを積極的に行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 13 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 藤田・貝崎・和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	5 人	5 人	2 人	12 人

前回の改善計画
地域の防災会に参加し災害対策に対し取り組む。 今後、学校単位など大きな視野で活動やイベントに参加できるよう取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
お知らせを頂いて地域の防災会には積極的に参加している。 今後も大きな視野で活動やイベントに御利用者様をお連れしたいと思っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	6	1	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	2	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	1	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	6	2	4	12

できている点
当事業所の夏祭りには、多くの地域住民の方々に参加して頂いている。 医療機関 (カンファレンス) 他事業所 (運営推進会議) 事業所連絡会等には参加出来ている。又、自治会町内会、消防団等の活動、イベントにも参加しており、町内会との関わりも以前より出来ている。

できていない点
夏祭りの時以外は地域住民の方が当事業所を訪れる事が依然少ないように感じる。 一部のスタッフしか活動やイベントに参加できていない。

次回までの具体的な改善計画
全スタッフが地域活動やイベントに参加し地域の方に当事業所を知って頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 14 日 (14 : 00～15 : 00)

7. 運営

メンバー 浅田・貝崎・亀井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	3 人	5 人	3 人	12 人

前回の改善計画	さらに地域イベントや会議に積極的に参加し関わりを持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のイベントには積極的に御利用者様をお連れし少しでも楽しんで頂けるように取り組んでいる。地域の会議等にも積極的に参加するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	3	4	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1	5	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	2	5	12

できている点	御意見や苦情に対して運営に反映出来るよう努力している。 気が付いた事は意見として述べ、地域の方との情報交換を通じ協同出来る取り組みには参加している。又、御本人様や御家族様と接する事で関係を深め御意見等を聞く事が出来ている。 ミーティング、日々の申し送りを通じてスタッフ間での意見交換を行う事も多くあり、個々の意見を知る事が出来ている。
--------	---

できていない点	地域に必要とされる拠点作りに対し、まだまだ努力が必要である。
---------	--------------------------------

次回までの具体的な改善計画	苦情や御意見を頂いた場合、提示や場合により資料を配布する。
---------------	-------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 14 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 浅田・貝崎・亀井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	8 人	2 人	1 人	12 人

前回の改善計画
全スタッフ共通し日常に予測されるリスクに対し取り組む事。

前回の改善計画に対する取組み結果
以前から御利用されている方でも ADL (日常生活動作/食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営む上で不可欠な基本的行動) の低下によりリスクが発生した場合は日々、申し送りノートや口頭で全スタッフに伝えている。新規の御利用者様に関してはアセスメントをしっかりと取り、御本人様の様子観察を行い、リスク等を発見した時はミーティングの時間に伝え合い記録に残す様にしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	8	1	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	5	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	1	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	3	1	12

できている点
内部・外部の研修にも積極的に参加しており、スタッフ間で研修後どのような内容であったか確認し合い全体のスキルアップにも繋がっている。
将来発生する不利益 (事故) の可能性 (リスク) を予測・評価して出来るだけ事故のパターンを把握するように努めている。

できていない点
地域連絡会、資格取得やスキルアップの研修には一部のスタッフしか参加出来ていない。
リスクマネジメントについては予見しての危機管理がまだまだ欠けている。

次回までの具体的な改善計画
ヒヤリハットを収集しリスクに対し取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 14 日 (14 : 00～15 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 浅田・貝崎・亀井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	4 人	4 人	2 人	12 人

前回の改善計画

つなぎパジャマの使用の見直し。
排泄のリズムを把握し、つなぎパジャマを使用しないように取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

現在はつなぎパジャマを使用している御利用者様はおられない。認知症状によりトイレを利用した事を忘れ立ち上がり時、歩行共に多大なふらつきがあるにも関わらず頻回にトイレに行く方に状況により車椅子固定ベルト (腰部) を使用する事がある。ただ最近は関わり等を工夫する事によりベルトを使用する事は、殆ど無い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	5	5	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	5	7	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	4	2	12(事例なし3)
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7	4	1	0	12

できている点

スタッフが虐待を行っている事案は無いと思われる。しっかりとコミュニケーションを深め時間を掛け、信頼関係を築く事がほとんどの場合出来ている。スタッフと御利用者様の間だけでなく、スタッフ間、スタッフと御家族様にも密な信頼関係がある事も虐待を行わず対応できる理由である。他事業所で受け入れが難しい御利用者様も積極的に受け入れているが根気よくコミュニケーションを深め、徐々に落ち着いて頂けるよう努力出来ている。

できていない点

身体拘束に関しては御本人様に転倒リスクの危険性がある為、御家族様の同意のもと「例外三原則」1、切迫性 2、非代替性 3、一時性を満たした上でお一人の御利用者様に行う場合もある。成年後見制度に関しての知識、認識が薄い。

次回までの具体的な改善計画

職員の身体拘束、虐待への認識を統一させるため、全体会議での研修を行う。

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取り組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 地域の行事に積極的に参加し、コミュニケーションを深め近隣の方々が気軽に立ち寄る事の出来る施設造りをする。 共有の空間が利用者様にとって不快や混乱を招く事がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしていく。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 当事業所をより知って頂けるよう引き続き行事、イベントへ参加し小さな事でも相談して頂ける環境を創る。 利用者様が地域と繋がりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流を図る。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 移動が可能な利用者様を積極的に地域のイベント、行事にお連れし交流を図る。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 地域のイベント等に参加した際の具体的な活動報告、資料を運営推進会議に提示する。 地域の方に運営推進会議に参加して頂き具体的な事例を相談して頂ける場を創る。 サービスの実際、取組状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かす。</p>			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 地域の防災会に参加し災害対策に取り組む。 事業所内の消防、防災計画を見直し、より充実した内容に変更する。 事業所内で行う消防訓練に近隣の方、御家族様に参加して頂けるよう取り組む。 火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者様が避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築く。</p>			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5	1	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	4	1	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	0	3	4

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
ぼんやりした目標になっている、小さな事でも良いので具体的に。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
何故ミーティングができないのかと云う所に掘り下げ、そこに注目、一旦スタッフが手を止め行う時間を作る。そうでないと、今迄と変わらないので、ミーティングを多く設ける事にはならないと思われる。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

もう少し具体性が必要、評価ができない。

【改善計画】※後日記入

スタッフの意識共有の為、ミーティングの時間を作り、毎日実施する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ *2名回答なし	4	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	2	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2	3	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】
 カギ自体を無くしてみても、不穩の解消にも繋がる。

【前回の改善計画】
 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】 ※後日記入
 引き続き地域の行事に参加し、近隣の方々が立ち寄る事ができる様、交流を図る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ *2名回答なし	5	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	7	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	0	4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p>
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入 当事業所の夏祭り、地方祭での、地域の方々との交流を深め、小さな事でも相談して頂ける繋がりを作る。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ *1名回答なし	5	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ *1名回答なし	3	1	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

どこかに行ったという事は耳にします。

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

当事業所、周辺地域の行事、イベントへ利用者様と参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ *1名回答なし	6	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	1	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	0

	<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
	<p>【前回の改善計画】 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p>
	<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p>
	<p>【改善計画】 ※後日記入 運営推進会議後のミーティングで出た意見を全スタッフに開示する。</p>

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ *2名回答なし	4	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	5	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	1	4

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>	
<p>【前回の改善計画】 ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p>	
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p>	
<p>【改善計画】 ※後日記入 防災袋を準備した。今後も必要な物を準備していく。</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ケアクルー株式会社	代表者	藤田 裕司	法人・事業所の特徴	利用者及び御家族の要望になるべく柔軟に対応している。困難なケースや訪問サービスも積極的に行っているつもりである。ただ過ごすのでは無く、体操やカジュアルリハビリを取り入れて活動的に過ごして頂いている。他の事業者を問題行動等の理由で利用を断られたケースでも先ず取り組むとする姿勢で対応している。
事業所名	小規模多機能ホーム ケアリビングそれいゆ	管理者	浅田 奈津美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	2人	1人	人	4人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	スタッフの方向性、意識、理解を共有する為、事業所内での研修・ミーティングを行う。 成年後見制度について学ぶ機会を設け、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援していく。	研修も定期的に行い、外部の研修へも参加している。ただ、ミーティングは時間がとれず出来ない事がある。	ぼんやりした目標になっている、小さな事でも良いので具体的に。 何故ミーティングができないのかと云う所に掘り下げ、そこに注目、一旦スタッフが手を止め行う時間を作る。そうでないと、今迄と変わらないので、ミーティングを多く設ける事にはならないと思われる。もう少し具体性が必要、評価できない。	スタッフの意識共有の為、ミーティングの時間を作り、毎日実施する。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の行事に積極的に参加し、コミュニケーションを深め近隣の方々が気軽に立ち寄る事ができる施設造りをする。 共有の空間が利用者様にとって不快や混乱を招く事がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて居心地よく過ごせるような工夫をしていく。	行事には参加しているが、近隣の方の立ち寄りにはなかなかない。 季節の行事に参加して頂いたり、気候のよい時は、散歩やテラスで過ごす時間を作っている。	カギ自体無くしてみては、不穩の解消にも繋がる。	引き続き地域の行事に、参加し、近隣の方々が立ち寄る事ができる様、交流を図る。
C. 事業所と地域のかかわり	当事業所をより知って頂けるよう引き続き行事、イベントへ参加し小さな事でも相談して頂ける環境を創る。 利用者様が地域と繋がりがながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流を図る。	利用者様各自の地元との繋がりは図れておらず、送迎の際に挨拶する程度になっている。事業所のある地域の方々とは少しづつであるが交流出来ている。困難事例の相談もあり対応している。		当事業所の夏祭り、地方祭での地域の方々との交流を深め、小さな事でも相談して頂ける繋がりを作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	移動が可能な利用者様を積極的に地域のイベント、行事にお連れし交流を図る。	回覧板や地域の方からの情報を参考に地域イベントに参加できており利用者様も楽しまれている。	どこかに行ったという事は耳にします。	当事業所、周辺地域の行事、イベントへ利用者様と参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域のイベント等に参加した際の具体的な活動報告、資料を運営推進会議に提示する。地域の方に運営推進会議に参加して頂き具体的な事例を相談して頂ける場を作る。 サービスの実際、取組状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かす。	以前よりは地域の方に運営推進会議に参加して頂ける様になり、いろいろとお話をしたり意見を頂くようになった。違う目で見たい意見を聞くことができ、サービス向上の参考にさせて頂いている。		運営推進会議後のミーティングで出た意見を全スタッフに開示する。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災会に参加し災害対策に対し取り組む。 事業所内の消防、防災計画を見直し、より充実した内容に変更する。事業所内で行う消防訓練に近隣の方、御家族様に参加して頂けるよう取り組む。 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築く。	年に二回定期的に消防訓練を行い、うち一回は消防署の方に立ち会ってもらっており、なるべく多くのスタッフが参加できるようにしている。しかし、近隣の方や御家族の参加は実現できていない。地域の防災会には参加出来ている。		防災袋を準備した。今後も必要な物を準備していく。

